

2026年度版
地図データ搭載

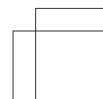
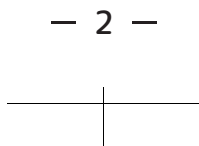
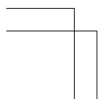
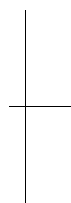
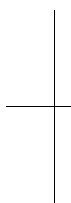
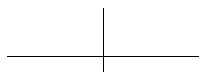
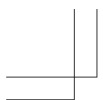
OVER TIME[®] 7inchタッチパネル/ワンセグ受信対応
ポータブルナビゲーションシステム



取扱説明書

OT-ZN715AK
AUTOMOTIVE NAVIGATION SYSTEM

7 inch



目次

目次	3
使用上の注意事項	
はじめに	4
安全上のご注意	5
本体概要・設置・起動	
本体構成・概要	6
車載取付方法・充電方法	7
メインメニュー・アイコン・設定	8 - 9
ナビゲーションの起動	10
*オートスタート機能	11
その他	
ワンセグTV	12-17
FM送信・メディア再生	18-19
故障かな？と思ったら	20-21
主な仕様	22

使用上の注意事項

はじめに

本製品は、GPS受信機を搭載したポータブルナビゲーションシステムです。
本体にナビソフトと全国の道路ネットワーク地図が入っており、ハンディナビとしてご使用いただけます。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくために「警告事項」と「注意事項」を明記しています。それぞれの意味は下記のようになっております。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

「警告事項」

この内容を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されません。十分にご注意ください。

「注意事項」

この内容を無視して、誤った使い方をすると、人が損害を負ったり物的損害が発生する可能性があります。ご注意ください。

※本書に記載されている各画面と実際の画面が、多少異なる場合があります。

※製品の仕様変更等により予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

使用上の注意事項

安全上のご注意

警告事項

- 車両等でご使用になる場合、運転者は車両の走行中に本機の操作、画面の注視をしないでください。運転中の操作は前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車両を停車させてから操作を行うか、同乗者に操作を依頼してください。
- 車両等でご使用になる場合、本機のルート及びその案内はあくまで目安であり、安全を最優先に、実際の交通規制に従って走行してください。無理にナビの案内に従って走行すると事故の原因になる可能性があります。ご注意ください。
- 歩行中に本機をご使用になるのは、交通事故やケガの原因となり危険です。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。
- 本機に万一異音、異臭、出火、発熱などの異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げになった販売店にご相談ください。そのまま使用を続けると、事故、火災感電の原因となる場合があります。
- 車両等のシガーライターソケットやACに接続する場合は、金属片などの異物が無いことを十分確認してから、電源プラグを差し込んでください。異物が付着しているとショートが起り、故障、火災の原因となる場合があります。
- 電池は、ショート、分解、変形、加熱などしないでください。発火、発熱、破裂の原因となります。また電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には直ちに医師と相談してください。

注意事項

- 本機は精密電子機器です。分解したり改造したりしないでください。破損、事故、火災、感電の原因となる場合があります。
- 本機の車両等への取り付けは、安全な場所で行い、視界、運転操作、エアバッグ等の動作を妨げる場所には取り付けしないでください。
- 本機を直射日光があたる所や炎天下の車内など高温な場所で長時間使用または放置しないでください。故障の原因となります。
- GPSは米国国防総省により運用されていますが、GPSの制度低下や故障によって生じる不都合に関しては、一切の責任を負いません。

本体構成・概要



- ① PND本体
- ② 車載用DCシガーアダプター
- ③ ワンセグ受信用外付アンテナ
- ④ マウント
- ⑤ 台座
- ⑥ 台座貼付用両面シール
- ⑦ ナビゲーション操作説明書
- ⑧ 取扱説明書（本書）
- ⑨ 製品保証書

お部屋で充電されたい方は ...

- * 入力：AC100-240V 50/60Hz 0.2A
- * 出力：DC5V 2.0A
- * 接続部端子形状：miniUSB（TypeB）

品名：【家庭用AC電源アダプター（DC5V/2.0A/miniUSB）】

※サポートHPより直接ご購入いただけます。お気軽にお問合せください。
カスタマーサポートHP：<https://akart.jp>

本体概要



* 側面端子部に充電状態確認穴があります。（穴の奥にLEDランプがあります）
LEDランプの点灯（赤/青）や消灯により「充電中」「電池駆動中」などの状態をご確認いただけます。

車載取付け方法

- 1 台座固定用両面シートを使用して台座をダッシュボードの平らな面に接着固定します。
(貼り直しをすると接着力が落ちます。設置場所をよく考えてから貼り付けてください)
(貼り直しなどで接着力が落ちた場合は市販の強力両面テープを代用してください)
- 2 マウントの吸盤レバーを上げ、台座の中央に吸盤を設置し、吸盤レバーを下げて固定します。
- 3 本体マウント取付けレールとマウント側の設置用金具の位置を合わせ、レールに金属をスライドさせながら押し込みます。
- 4 マウント側の本体固定ギアで本体を固定し、位置調整ギアで角度や向きを調整します。
- 5 DC電源アダプター（付属品）の本体側を車のシガーソケットへ、USB端子側を本体側面にある電源接続端子へ接続します。

- 注) 台座をダッシュボードに設置する前に、車側の設置面の油膜や汚れを専用洗剤等を使用してしっかり落とし、乾燥させてから設置してください。車側設置面が汚れたままの状態では付属の台座取付用粘着テープで貼付けても、粘着テープの粘着力が弱まり「固定されない」「すぐに剥れる」などの状態になる場合があります。
- 注) 台座はダッシュボードの水平な面に設置してください。
- 注) 車内が高温になると吸盤が浮き上がることがあります。
定期的に吸盤の再固定を行ってください。

充電方法

- 1 室内でお使いの場合
AC電源アダプター（メーカー別売品）やUSB充電用ケーブル（市販品等）などをご用意の上、電源（コンセント等）とPND本体側面にあるUSB電源端子をつないでご使用ください。※充電用ケーブルを別途ご用意される場合、端子の形状にご注意ください。
 - 2 お車でお使いの場合
DC電源アダプター（付属品）をご用意の上、車のシガーソケットとPND本体側面にあるUSB電源端子をつないでご使用ください。
- ※内蔵バッテリーのみでご利用する場合、液晶部バックライト等動作環境により駆動可能時間が異なります。（目安として約45～60分）

メインメニュー・アイコン・設定

■ メインメニュー画面アイコン



- ・ナビゲーション
カーナビ機能を使用する時に押してください
(ナビについての詳細は本紙 P.10 及び別紙ナビゲーション設定マニュアルをご参照ください)



- ・カレンダー
表示画面をカレンダー表示に切り替えます



- ・ビデオ
: 動画再生ソフトを起動します
(機能詳細は本紙 P.19～をご参照ください)



- ・ミュージック
: 音楽再生ソフトを起動します
(機能詳細は本紙 P.18～をご参照ください)



- ・フォト
: ピクチャービューアソフトを起動します
(機能詳細は本紙 P.19～をご参照ください)



- ・TV
: ワンセグテレビ視聴ソフトを起動します
(機能詳細は本紙 P.12～をご参照ください)



- ・FM送信
: FMトランスミッター送信機能の設定を行います
本機能をオープンにすると本機の音声はFM電波で送信されます
(ご注意: 本機能をONにすると、本体スピーカーからは音が出ません)



- ・設定
: 本体機能の設定を行います。
(機能詳細は本紙 P.9～をご参照ください)



- ・ゲーム
: 本機に付録内蔵されている各ゲームをご利用いただけます
(本機能は付録機能に付き動作保証及びカスタマーサポートの対象外です)



- ・ツール
: 本機に付録内蔵されている各ツールをご利用いただけます
(本機能は付録機能に付き動作保証及びカスタマーサポートの対象外です)



- ・電子書籍
: 本機に付録内蔵されている電子書籍閲覧ソフトを起動します
microSDカードに保存された電子書籍を閲覧いただけます
(本機能は付録機能に付き動作保証及びカスタマーサポートの対象外です)

メインメニュー・アイコン・設定



■ 本体の設定

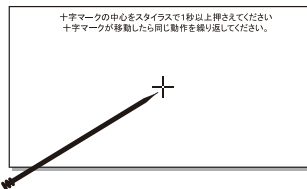


- * ボリューム : 音量の調整を行います
(上) ナビ本体の音量調整バー (下) パネルタッチ動作音の音量調整バー
- * バックライト : 液晶画面の明るさの調整を行います
(上) 画面の明度の調整 (下) スクリーンセーバーの時間設定
- * 日付・時間 : 日付、時間の設定ができます (GPS信号が受信できれば自動で設定されます)
(GMT+09:00) 大阪/札幌/東京でご使用ください
- * 画面補正 : タッチパネルの調整ができます
タッチパネルの動作がずれた場合に使用してください
- * 言語 : メニュー画面の言語を選択できます (日本語/英語)
※英語を選択してもワンセグTV/ナビゲーションは日本語となります
- * リストア : 本体設定を工場出荷状態に戻します。
※ワンセグTV/ナビゲーションは工場出荷状態には戻りません
- * GPS情報 : GPS衛星信号の捕捉状況を見ることができます
- * システム情報 : 本体システムのソフトウェアバージョンを表示します
- * オートスタート : 機能をONに設定すると、電源端子に電気が供給された際に自動的に本体が起動するようになります

画面補正

画面に触れた位置と違う位置のボタンが反応したり、タッチ操作が効かない場合、以下手順を参照に慎重に調整を行ってください。

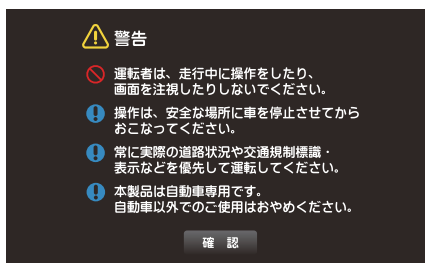
- ①ナビ本体を水平でしっかりした場所に置きます。
○机の上や床の上など ×膝の上や手持ち状態など
- ②タッチペンを用意します。
- ③画面補正ボタンを押し、画面補正操作を開始します。
- ④白い画面の中央に十字マークが表示されたら、十字の中心をタッチペンで押します。十字が移動するので、同じ操作を繰り返します。「中心」「左上」「左下」「右下」「右上」の5ヶ所を正確にタッチすると画面上に『画面にタッチすると新しい補正設定が保存されます。30秒間放置すると新しい設定はキャンセルされます。』とメッセージが表示されます。メッセージ表示中に画面をタッチして画面補正を終了します。



※メッセージが出ずに十字が中央に戻った場合は操作失敗です。再度十字の中心をタッチして順に操作を繰り返してください。

ナビゲーションの起動

電源を入れた直後のトップ画面から「ナビゲーション」マークをタッチしてください。
「警告画面」が表示されるので表示内容をよくお読みになり確認ボタンをタッチしてください。



地図画面が表示されます



ご注意

地図が表示されるまで電源を無理に切らないでください。
システムが破損する場合があります。

ナビゲーションについての基本操作方法・地域検索やルート検索などについては別紙「ナビゲーション操作マニュアル」に詳しく記載されております。
よくお読みになってご使用ください。

*オートスタート機能

お買い上げ初期時に本機に通電をすると、システム起動後、トップ画面が表示されます。通電が止まると「オートスタート機能」により画面に数秒間状態選択タグが表示されます。

お買い上げ初期時はオートスタート機能がオンになっています



通電されるとシステム起動



通電が止まるとオートスタート機能駆動

オートスタート機能設定方法



設定



オートスタート



オートスタート(オン)



オートスタート(オフ)

スリープモード

機器を「スリープオフ」状態にして、次回通電時にスリープ前の状態から起動します。
(内蔵電池残量がなくなるとスリープが解除されます)

シャットダウン

機器を「通電オフ」状態にしてシステムを完全停止します。

キャンセル

オートスタート機能をキャンセルします。
(内蔵電池により通電が維持され、前の画面に戻ります)

(ご注意)

■本機に搭載されている【オートスタート機能】は、

「本機へ電流が流れるとシステムが起動する」⇔「電流が止まると機能が動きスリープ待機する」という機能です。

付属のシガーソケットアダプターを利用してお車に本機を設置される場合、車側のシガープラグの電源の取り回し方法やその仕様によっては「エンジン始動との連動起動」などが行われない場合があります。本機の通電が切れた際に「スリープモードまで…」と表示される場合は、本機のオートスタート機能は正しく駆動しており故障ではありませんので、お車側のシガープラグ側の仕様等をご確認ください。

■オートスタート機能により「スリープオフ」状態のまま放置すると、待機状態が維持され内蔵電池残量が徐々に消耗されます。長時間ご使用されない場合は本機を完全に「シャットダウン」してシステムを停止することをお勧めいたします。

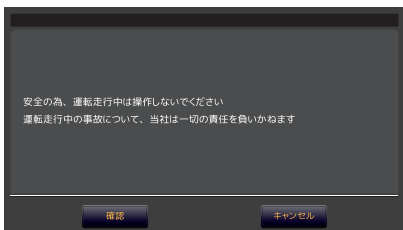
(ヒント) 機能が働いているか確認する場合は「設定をオン」にして「本体電源の抜き差し」を行います。
(電源を差す=通電オン) ⇔ (電源を抜く=通電停止)

その他

ワンセグTV 準備

■ ワンセグテレビソフトの起動

ワンセグテレビソフトを起動すると下記の警告画面が表示されます。



「確認」ボタンを押すとワンセグテレビが始まります。

「キャンセル」を押すと中止します。

■ ワンセグテレビ受信の準備

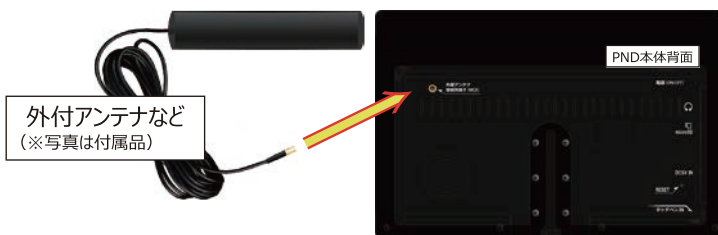
- ・車外で使用する場合、四方の開けた屋外に出てご利用ください。**屋内や地下では電波が微弱なので、テレビ番組の受信（視聴）はできません。**
- ・本機の内蔵アンテナを一杯に引き出して、なるべく地面に対して垂直に立ててください。

(内蔵アンテナの破損は保証対象外の有償修理となります)

チャンネル設定を行う際は



ボタンを押して設定画面からチャンネル検索を行います。



- * 付属品や市販品等のワンセグ受信用アンテナを車のフロントガラスに貼り付ける場合、ガラス上部20%以内で視界の邪魔にならない位置に設置します。
- * 外付アンテナをご利用される場合、アンテナの受信性能を十分に発揮させる為、内蔵アンテナは格納しておきます。

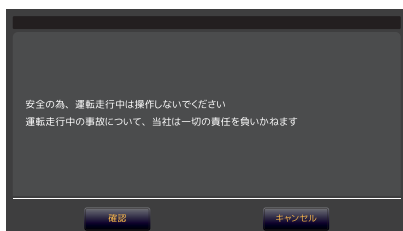
その他

ワンセグTV 初期設定

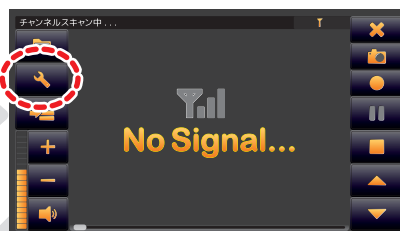
■受信チャンネルの初期設定

ワンセグテレビソフトを起動すると警告画面が表示されます。

画面下の【確認】ボタンを押すとワンセグテレビモードのメイン操作画面が表示されます。



① テレビソフト起動後、警告画面左下の【確認】ボタンを押します。



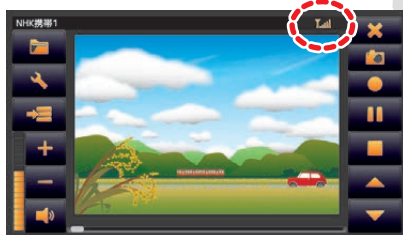
② テレビモードメイン操作画面表示後、設定ボタンを押します。



③ 【地域→】でご利用地域を選択後、【スキャン】ボタンを押します。



④ CHスキャン終了後、登録された局を確認後、【適用】ボタンを押します。



⑤ CH登録適用後、本機に登録された番組の再生が始まります。

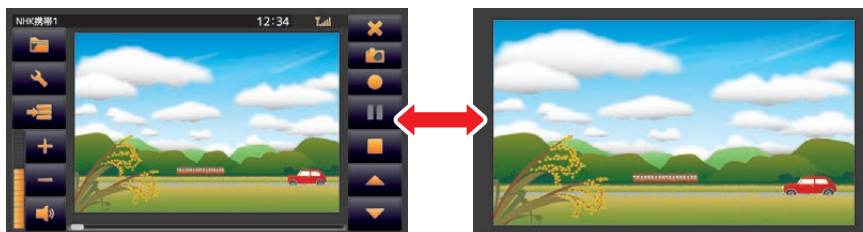
- ※ 電波受信状態によりご視聴いただけない場合があります
- ※ 一度登録を行うと、次回以降のTV起動時は前回視聴された放送局から始まります

放送局の登録数が少ない(足りない)などの場合、設定操作を行った場所では受信レベルが足りていません。場所を移動して再度チャンネル登録設定を行ってください。

その他

ワンセグTV 視聴／録画



■ テレビ視聴時の主な操作




- ① 番組放送中に画面中央付近をタッチすると全画面表示に変わります。
(全画面表示中に再度タッチするとメイン操作画面に戻ります)



- ② 視聴する放送局を切り換える場合は、
上下ボタン   で切り換えます。

- ③ 音量を調整する場合は、音量調整ボタン
  で調整します。

※ すぐに音を消したい場合は消音ボタン  を押します。

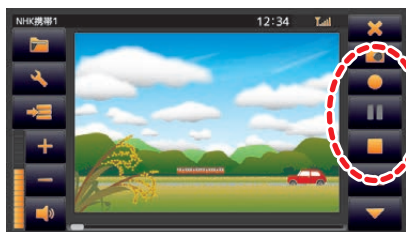
■ ワンセグ放送番組の録画（データ保存）


別途市販品などの外部メディア（microSD/SDHCカード）をご用意いただくことで、
ご視聴中のワンセグ放送番組の録画保存やデータ再生をお楽しみいただくことが可能です。

※本機側面のmicroSDスロットに正しくmicroSD/SDHCカードを設置してください。

※別途外部メディアをご用意いただく際は、メディアの製品仕様にご注意ください。

(詳しくは、本書 P22【製品仕様】下段に記載の〈外部メディアについて〉をご参照ください)



- ① 番組を視聴中に、録画ボタン  を押すと録画が始まります。録画データは .trp ファイルとしてメディアに保存されます。

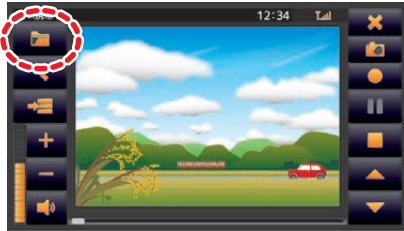
- ② 録画中に停止ボタン  を押すと録画を停止します。

※ 録画中は[音量][録画][停止]のボタンのみ操作が可能です。

その他

ワンセグTV 視聴／録画

■ワンセグ放送番組の録画（データ保存）



① メイン操作画面のファイルボタンを押し、ブラウザを開きます。



② 再生するデータ名をタッチして選択後、OKを押すと再生が始まります。



③ データ再生中に 一時停止 を押すと一時停止
一時停止中に 再生再開 を押すと再生再開
再生中に 再生を停止 を押すと再生を停止して
テレビ視聴に戻ります。

■ファイルブラウザ上のボタン（アイコン）など



- :ブラウザ画面を閉じてメイン操作画面に戻ります
- :一つ上の階層のフォルダに戻ります
- :フォルダ内のデータや次のフォルダに進みます
- :選択したデータを再生します

*ヒント／録画関連について

※本機には録画ファイルを削除する機能はありません。

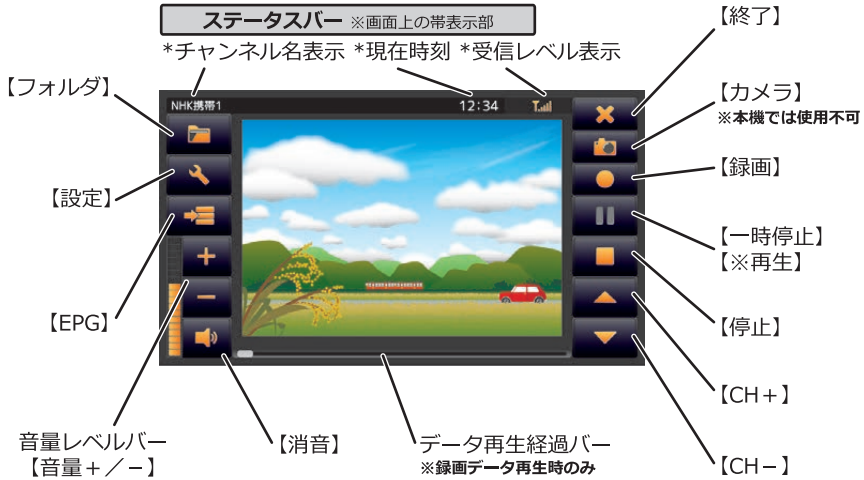
メディア内のデータを削除する場合はパソコンなどをご利用ください。

※ワンセグ放送番組の録画時間は論理的には1GBあたり約5時間です。ただし、メディアの記憶領域や各局のデータ量の差異・電波の受信環境など様々な要因により実際に保存できる時間としては、8GBのSDHCカードで約10時間前後くらいです。

その他

ワンセグTV_メイン操作画面

■メイン操作画面上のボタン（アイコン）など



NHK携帯1 12:34 ステータスバー：
視聴中の放送局名/現在時刻/アンテナ受信レベルを表示

【ファイル】ボタン
ファイルブラウザ画面に移動

【設定】ボタン（※P14参照）
本体設定メニューに移動

【EPG】ボタン
視聴中番組の情報を表示

【音量+】 【音量-】
【消音】ボタン
音量の調整や消音（解除）

※消音時は
このアイコン

【終了】ボタン
テレビソフトを終了

【録画】ボタン
視聴番組の録画を開始

【一時停止】 【※再生】ボタン
録画データの一時停止/再生

【停止】ボタン
再生中データや録画を停止

【CH+】 【CH-】ボタン
視聴チャンネルの表示切換え

※【カメラ】ボタン は本機では使用しません

その他

ワンセグTV 設定メニュー

■ **設定メニュー** 受信チャンネルの登録を行う場合や字幕/音声などの設定を行う際は、該当する設定項目タグをタッチして各設定を行ってください。



- チャンネル** 受信が可能な放送局の検索および登録を行います。(※P13 参照)
- 地域** 地域ボタンを押して受信エリアや検索エリアを選びます ※初期値：「All」
- スキャン** スキャンボタンを押すと受信可能な放送局の自動検索を行います
- 適用** 検索終了後、適用ボタンを押すと受信局が登録保存されます
- キャンセル** キャンセルボタンを押すと検索結果が保存されずに設定を終了します

- 基本設定** 機器の表示言語や音声・字幕表示の設定を行います。
 - 言語：メイン操作画面や設定などで使用する言語を選択します (日本語 ⇄ English (英語) ※初期値：日本語)
 - 音声チャンネル構成：音声多重放送の場合の音声を選択します (主音声 ⇄ 副音声 ⇄ 二重音声 ※初期値：主音声)
 - 音声スイッチ：オーディオ選択がある放送の場合に選択します (オーディオ1 ⇄ オーディオ2 ※初期値：オーディオ1)
 - 字幕：字幕放送の場合、字幕の表示を選択します (無効・日本語 ...など ※初期値：無効)

※[音声チャンネル構成][音声スイッチ][字幕]は視聴番組により異なる場合や無効となる場合があります。

- ビデオ** テレビ画面の表示サイズを選択します
 - アスペクト比 レターボックス (レターボックス) レターボックス：受信データのままアスペクト比固定表示 画面サイズ調整：番組表示窓のサイズに合わせて自動調整

- 情報** テレビソフトのバージョン情報を表示します。

注) 画面左上の戻るボタン でテレビ視聴に戻った場合、変更した各設定は適用 (保存) されません。設定の変更を適用 (保存) したい場合は、適用ボタン を押してください。

その他

FM送信・メディア再生 (microSD/SDHC)



●FMトランスミッター送信：



設定をONにすると車載のFMラジオチューナーを経由して、カースピーカーから音を出します。

*** FM送信をONにした場合、カーナビ側のスピーカーからは音が出ません。**



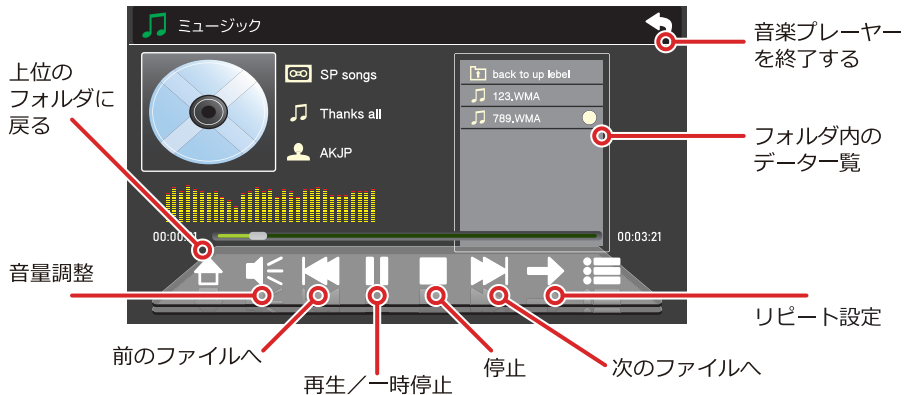
●メディア再生：microSDカードに保存された音楽や動画データを再生します。
※microSDカードは付属品されておりません。



ミュージック：音楽プレーヤーを起動します

フォルダ・ファイル選択画面が表示されたら再生する音楽ファイルを選択します。

- ・音楽ファイルは予めPC等を使ってmicroSDカードに保存しておきます。
 - ・microSDカードは「SDMMC」と表示されます。
 - ・音楽ファイル（MP3・WMA）の無いフォルダは表示されません。
- ※ファイル名が表示されてもコーデックエラー等により再生できない場合があります。





ビデオ：動画プレーヤーを起動します

フォルダ・ファイル選択画面が表示されたら再生する動画ファイルを選択します。

- ・動画ファイルは予めPC等を使ってmicroSDカードに保存しておきます。
 - ・microSDカードは「SDMMC」と表示されます。
- 動画ファイル（MP4, AVI, WMV, 3GP, FLV）の無いフォルダは表示されません。
 ※ファイル名が表示されてもコーデックエラー等により再生できない場合があります。



フォト：ピクチャービューアを起動します

フォルダ・ファイル選択画面が表示されたら再生する画像ファイルを選択します。

- ・画像ファイルは予めPC等を使ってmicroSDカードに保存しておきます。
 - ・microSDカードは「SDMMC」と表示されます。
- 画像ファイル（JPG,BMP,PNG）の無いフォルダは表示されません。
 ※ファイル名が表示されてもコーデックエラー等により再生できない場合があります。



その他

故障かな?と思ったら...

問題が生じた場合、サポートセンターへのTELお問合せ前に、以下をもう一度ご確認ください。

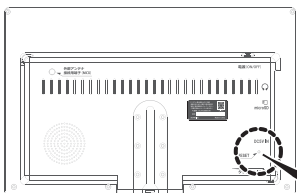
ナビゲーション使用時	
地図をタッチしても移動しない	<ul style="list-style-type: none">●地図上で画面をタッチした時にデータの読み込みや他の処理が行われていると、地図の移動まで少し時間がかかる場合があります。そのまま暫くお待ちください。
GPSを受信しない	<ul style="list-style-type: none">●GPS電波の届かない場所や微弱な場所（地下や屋内など）では受信できません。屋外の電波を遮るものがない場所で、現在地ボタンを押してしばらくお待ちください。●他の機器と電波干渉している可能性があります。電波を発する機器等から離してご利用ください。 (例：携帯電話・ドライブレコーダー・モニター・ラジオ・など)●長時間利用をせず内部電池が完全に放電した場合、再受信に時間を要する場合があります。(数分～数十分程度) 現在地ボタンを押してしばらくお待ちください。
音声案内をしない	<ul style="list-style-type: none">●イヤホン等を取り付けた場合、本機スピーカーから音は出ません。機器との接続をご確認ください。●FMトランスミッター送信機能がON状態の場合、本機スピーカーから音は出ません。設定をご確認ください。●音声OFF（音量0/消音）設定の場合、音は出ません。音量をご確認ください。●ルート案内から外れて走行している場合、音声案内を行わない場合があります。
実際の道路と走行案内が異なる	<ul style="list-style-type: none">●GPS受信状況により異なった案内となる場合やご購入時の収録データと道路の状況が変更されるなど様々な場合があります。お客様ご自身により現在地を正確に把握し、実際の交通ルールに従って走行してください。●GPSの特性上、10m程度の誤差が生じる場合があります。
ルート再探索が始まらない	<ul style="list-style-type: none">●ルート線より80m以内の可能性がありますが、オートリルートが始まらない場合、手動でルート再探索ボタンを押してみてください。
探索ルートが大回りしている	<ul style="list-style-type: none">●本機では、道路幅や位置や細街路であるかなどの収録データに基づきルート探索が行われます。実際に通行可能な道路等がある場合でも、大回りルートを探索・案内する場合があります。

その他

故障かな?と思ったら...

問題が生じた場合、サポートセンターへのTELお問合せ前に、以下をもう一度ご確認ください。

付加機能・その他	
ワンセグTV視聴機能	<ul style="list-style-type: none">●地デジ放送波の届かない場所や微弱な場所（地下・屋内・山間部・高層ビルが多数ある場所 など）では受信できない場合があります。●ご購入初期時や本機の設置地域場所を変更した場合、チャンネル情報の登録が必要です。（本書「ワンセグTV」項参照）●本機に収納されたアンテナにはブースター（電波増幅器）機能等はありません。●他機器（携帯電話など）でTV視聴が可能な場所でも本機でTV視聴ができるとは限りません。また他の機器との比較などによる動作保証等は一切ありません。 <p>重要）運転中のテレビ視聴や本機の操作は絶対に行わないこと。</p>
付加機能について	<ul style="list-style-type: none">●本機収蔵の付加機能（電子書籍・メディアプレーヤーなど）ご利用の際に読込可能な外部メディアはmicroSD/SDHCカードです。本機で使用可能なmicroSD/SDHCの仕様は本書【主な仕様】記載ページの<外部メディアについて>をご参照ください。●本機収蔵の付加機能ソフト（ゲーム・ツール・電子書籍・メディアプレーヤーなど）は無償のフリーソフトです。無償付録ソフトに関する動作保証や使い方等に関するサポートはありません。
その他 （フリーズしたまま動かない） （今まで使用できた機能が使えなくなった） ...など	<ul style="list-style-type: none">●「タッチパネルを連続して操作する」「ソフト起動中に外部メディアを抜き差しする」「外部から急な高電圧負荷がかかる」等、様々な要因で、内蔵CPUの処理速度が追いつかず、作動停止状態（フリーズ）になる場合があります。 <p>このような場合、 「電源をオフ（シャットダウン）して数秒後に再度電源を入れる」 「本体背面にあるリセットボタンを押して強制的に再起動を行う」 ことで作動状態が回復する場合がありますのでお試しください。</p>



「システムの再起動（リセットボタン）」

本体背面に印字された「RESET」付近の小さな穴に、先の細いもの（付属のタッチペンなど）の先端を差し込み、穴の奥にあるボタンを押してください。本体システムが再起動されます。

（注）バッテリー残量がない（又は少ない）状態でリセットを行わないでください。再起動中に電源が落ちてシステムやデータが破損する恐れがあります。リセットは電源アダプターを接続した状態で行ってください。

主な仕様

液晶サイズ	: 7インチ
解像度	: 800×480
地図データ	: 8GB
GPS受信部	: 周波数 1575.42MHz (C/A CODE) 受信感度 -160dB以上 誤差 約10m
テレビ受信チャンネル	: UHF 13ch~62ch (ワンセグ放送)
カードスロット	: microSD/SDHC ※カード容量:~16GB推奨
メディアプレーヤー	: <音楽> MP3・WMA 再生可能ファイル <ビデオ> MP4・AVI・WMV・3GP・FLV (最大解像度 800×480) <フォト> JPG・BMP・PNG
音声出力	: モノラルスピーカー (1W) /ステレオイヤホン端子
FMトランスミッター	: 送信周波数 76.0~108.0MHz 総務省 微弱無線局基準準拠
本体メニュー言語	: 日本語/英語
電源電圧	: <本体> DC5V 2.0A <車載用DCアダプター> DC5V出力 ※マイナスアース車専用
消費電力	: 最大8W
充電電池	: Li-po (リチウムポリマー電池) 1200mAh 4.5Wh
充電時間	: 約120分 (本体電源OFF状態)
駆動時間	: 約60分 ※使用方法や設置環境により変化します
対応車載バッテリー	: 12V・24V車対応
推奨動作温度	: -10 ~ 50℃
外形寸法	: W181.5×H112×D19mm
本体質量	: 295g

※仕様や外観・その他について品質向上などの為、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

<外部メディアについて>

本機収蔵の付加機能 (メディアプレーヤー等) をご利用される場合、「外部メディア (メモリー)」が別途必要です。本機でご利用いただけるメディアの仕様等につきましては、以下ご参照ください。

『microSD/SDHCカード』

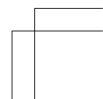
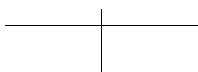
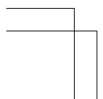
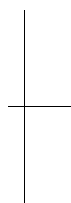
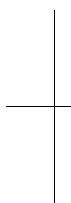
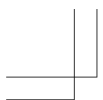


- * class 4 以上 (※推奨class : 6以上)
- * 最大容量 : 32GB (※推奨容量 : 16GBまでのカード)
- * 対応フォーマット (ファイルシステム) 形式 : FAT32形式

*メディアプレーヤー再生可能ファイル形式 (音楽/動画/静止画)

<音楽> MP3・WMA <動画> MP4・AVI・WMV・3GP・FLV <静止画> JPG・BMP・PNG

※上記形式で保存されたデータでも「保存サイズが大きい」「コーデックの不一致」などの理由で再生や視聴ができない場合があります。※付加機能に関する動作保証およびサポートはありません。予めご了承ください。



■お問合せ先：
カスタマーサポートセンター
TEL 03-5670-0328（平日 10:00～12:30 / 13:30～17:00）

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社